

なお、健診結果は職員の健康保持増進を図るために活用することがあります。

別紙「令和7年度下半期の健康診断受診対象者名簿（配付用）」

「令和7年度下半期の健康診断受診案内（裏面：健診場所案内図）」

「健康診断個人票〔青字〕(裏面:問診票)」

「特別業務従事者健康診断個人票」、「リスクアセスメント対象物間診票(単)」

「採血受診票」、「採尿セット」

2025 年 11 月 17 日 (月) ~ 21 日 (金)

11月25日(火)～28日(金) 12月1日(月) 計10日間

・午前 9:00 ～ 11:30 ・午後 1:00 ～ 3:30

臨床研修センター 1F (カンファレンス室)

職員定期健康診断

特定化学物質／有機溶剤取扱業務従事者健康診断

C 型肝炎抗体検査

4 種抗体検査※

※健康管理センターで抗体価のデータを把握していない。

もしくは、データが不十分な職員を対象としています。

白血球像検査

[担当]健康管理センター
高田（内線 2198）

令和 7 年度下半期の健康診断について

【1. 配付物について】

① 全受診者に配付

・令和 7 年度下半期の健康診断受診案内（裏面：健診場所案内図）

② 「職員定期健康診断」受診者に配付

- ・健康診断個人票[青字](裏面：問診票)※ホッチキス留め、折り曲げ厳禁
- ・採尿セット

③ 「特定化学物質/有機溶剤取扱業務従事職員健康診断」受診者に配付

- ・特別業務従事者健康診断個人票
- ・リスクアセスメント対象物問診票（単）※4 ページ【5.】参照
（Web 回答以外：特定化学物質、有機溶剤使用種類ごとに 1 枚配付する。）
- ・採尿セット（職員定期健康診断と同時受診の場合 1 セット配付）

④ 「C 型肝炎抗体検査」、「4 種抗体検査」など採血のみの受診者に配付

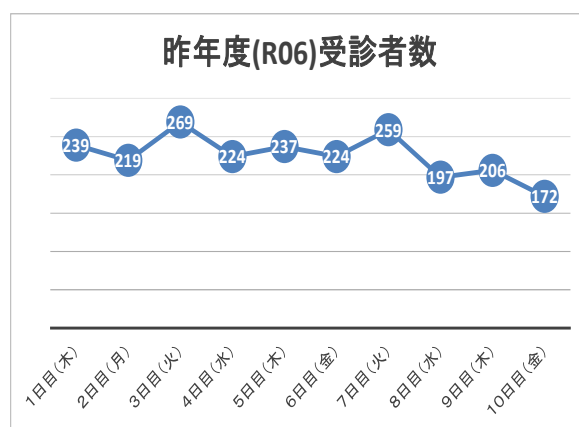
- ・採血受診票

※不足があれば教育研修棟内健康管理センターまで連絡のうえ、取りに来てください。

【2. 受診について】

健診 日程	1 日目	2 日目	3 日目	4 日目	5 日目	6 日目	7 日目	8 日目	9 日目	10 日目
	11 月 17 日	11 月 18 日	11 月 19 日	11 月 20 日	11 月 21 日	11 月 25 日	11 月 26 日	11 月 27 日	11 月 28 日	12 月 1 日
	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(火)	(水)	(木)	(金)	(月)
受付時間	・午前 9:00～11:30 午後 1:00～3:30									

1. 各所属の 1 日当たりの指定人数に基づいて、所属で受診日を調整して決めてください。
別紙の右上に記載している 1 日当たりの指定人数を参考に、所属で受診日の割振りをお願いします。午前と午後の受診者数も考慮していただくと混雑緩和になります。
(健康管理センターへの報告は不要です。)
2. 昨年度は、比較的平均して受診されましたが、後半は少なめでした。今年度も均等な割り振りをお願いします。※右グラフ参照
3. 受診者は、事前に問診票を記入し、当日検尿とともに持参し、受付をしてください。健診の受付時間を厳守してください。
4. 健診各項目の順路は、当日の案内に従ってください。
5. マスクを着用し、静かにお待ちください。



【3. 健診内容について】

健康診断名	対象者	検査区分	血液検査	身体測定	内科検診	尿検査	循環器機能検査	結核性疾患検診
職員定期健康診断	本学で職員定期健康診断を受診する職員		・赤血球数・白血球数 ・ヘモグロビン・ヘマトクリット ・血小板数 ・AST・ALT・γGTP ・総コレステロール・中性脂肪 ・HDL-C・LDL-C ・血糖・HbA1c・アミラーゼ ・尿酸・クレアチニン	・身長 ・体重 ・腹囲 ・血圧 ・視力 ・聴力	・問診 ・内科診察	・尿糖 ・尿蛋白 ・尿潜血 ・尿ウロビリノーゲン	・心電図※ ※心電図の対象者は35歳及び40歳以上の職員(2025.12.31現在)	・胸部X線
特定化学物質/有機溶剤取扱業務従事者健康診断	・特定化学物質使用者 ・有機溶剤業務者		・赤血球数・白血球数 ・ヘモグロビン・ヘマトクリット ・血小板数 ・AST・ALT・γGTP ・ALP・ChE ・T-Bil・D-Bil・I-Bil	・血圧 ・握力	・問診 ・内科診察	・尿糖・尿蛋白 ・尿潜血・尿ウロビリノーゲン・尿比重 ・尿ケトン体・尿ビリルビン・尿亜硝酸塩 ・尿中の代謝物検査※ (※キシレン、N,N-ジメチルホルムアミド使用者)		
C型肝炎対策	・過去未検査で希望者のみ		・HCV抗体検査					
4種抗体検査	・過去未検査の職員 ・データが不十分な職員		・麻疹抗体価・風疹抗体価 ・水痘抗体価・ムンプス抗体価					
電離放射線	・一部職員		・白血球像検査					

【4. 案内図】

健診場所：臨床研修センター



【5. リスクアセスメント対象物問診票について】

特定化学物質障害予防規則（以下特化則）及び有機溶剤中毒予防規則（以下有機則）で定められた健康診断を受診する職員には「リスクアセスメント対象物問診票」を配付します。ホルムアルデヒドについては、特化則に基づく健康診断ではなく、安規則第 45 条に基づく一般健康診断（特定業務従事職員健康診断と職員定期健康診断）を求められており「リスクアセスメント対象物問診票」は不要です。

「リスクアセスメント対象物問診票」の記入方法

【紙面で回答する場合】

配付した「リスクアセスメント対象物問診票（単）」を使用
問診内容をもれなく記入し、健康診断受診時に全枚数提出してください。

【Web で回答する場合】


上半期に Web で回答した所属は

★Share Point 内「リスクアセスメント対象物問診票（複）」に入力してください。

入力場所



Share Point > gC g_Chemical > ドキュメント > Risk_assessment_data

> 健康管理センター(最下部に  あり) > 00_リスクアセスメント対象物問診票作成方法を参照

> 各所属名の付いている Excel

- ① 1 人に 1 つのシートを作成し、シート名は化学物質使用者名にする
- ② 1 つのシート内に、複数の対象物が入力可能
- ③ 問診内容をもれなく入力のこと

※上半期の健康診断ですでに記入されている場合、内容を確認して、記入漏れ、変更点などを
入力して、最後に「記入日欄」に入力日を入れてください。